

地域医療再生基金事業の執行状況（R1実績、R2計画）

資料 1-1

令和元年度執行額 47.4 億円

1 避難地域の医療提供体制の再構築

- ①医療機関等の再開支援
 - ・歯科診療所の再開、薬局開設に係る施設・設備整備、及び医療機関等への運営費支援。
- ②二次医療提供体制の整備
 - ・「ふたば医療センター附属病院」「多目的医療用ヘリ」の運営費を支援。

2 近隣地域の医療提供体制の充実

- ①専門医療の提供体制を充実
 - ・避難地域から搬送される患者受入のための設備整備を支援（2病院）
 - ・休床、休止した診療科再開のための施設・設備整備を支援（2病院）
- ②避難住民への医療提供体制の確保
 - ・「双葉郡立診療所」の運営費を支援。

3 原子力災害により不足した医療従事者の確保

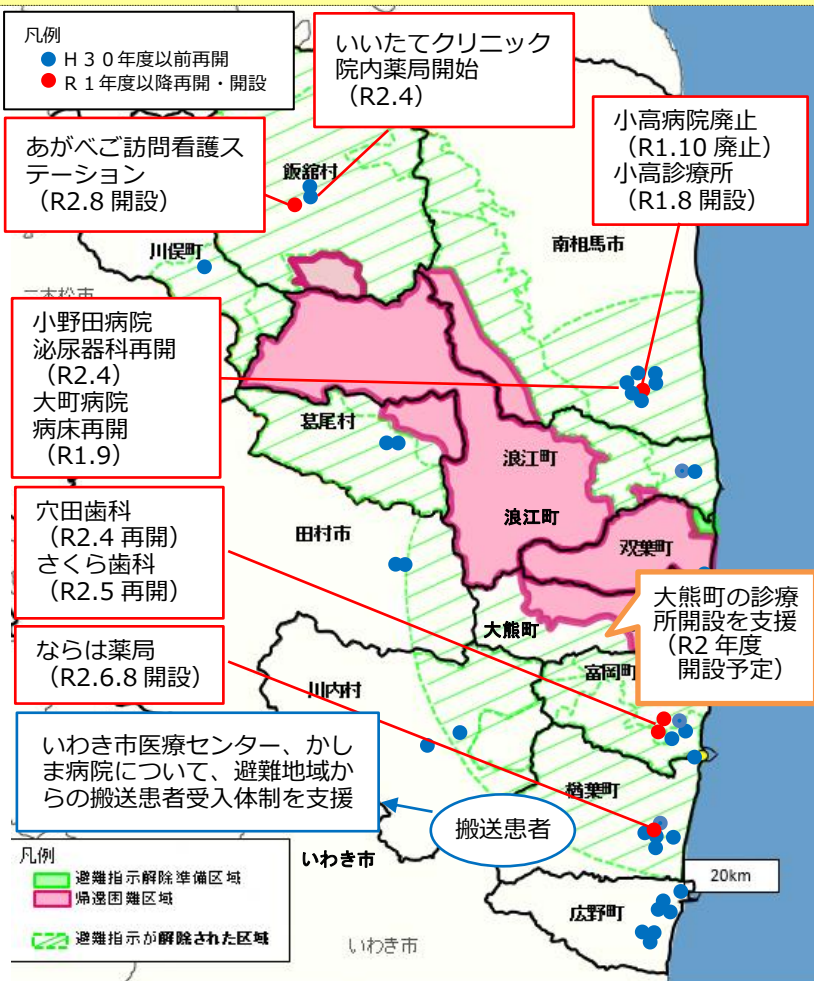
- ①短・中期的な医療従事者の確保
 - ・県外からの医療支援等に要する経費を支援。
医師 448 名、看護師 4 名、他 1 名
- ②長期的な医療従事者の確保
 - ・将来、県内の公的医療機関等に勤務しようとする者に対して、修学資金を貸与。
医師 281 名、保健師等 212 名、理学療法士等 326 名

4 浜通り地方の二・三次救急医療の強化

- ①「いわき市医療センター」等の被災地域患者受入のための設備整備等を支援。

図：避難地域の医療機関の稼働状況

医療機関	震災前	震災直後	R2.8 現在
病院	8	1	2
診療所（うち、企業内診療所等）	60（17）	3（3）	24（9）
歯科診療所	32	0	8
薬局	31	0	3
合計	131（17）	4（3）	37（9）



令和2年度執行予定額 58.0 億円

1 避難地域の医療提供体制の再構築

- ①医療機関等の再開支援
 - ・引き続き、内科・歯科診療所等、地域で必要とされる医療機関の再開を支援。
- ②二次医療提供体制の整備
 - ・引き続きの運営費を支援。

2 近隣地域の医療提供体制の充実

- ①透析、周産期の整備を支援。
- ②避難住民への医療提供体制の確保
 - ・「双葉郡立診療所」の運営費を支援。
- ③医療情報連携体制の構築
 - ・医療情報の連携体制の構築に必要な電子カルテ等の整備を支援。

3 原子力災害により不足した医療従事者の確保

- ①短・中期的な医療従事者の確保
 - ・引き続き、県外からの医療支援等に要する経費を支援。
- ②長期的な医療従事者の確保
 - ・将来、県内の公的医療機関等に勤務しようとする者に対して修学資金を貸与

令和3年度以降について

- ・復興・創生期間以降の新たな事業財源を国に要望・協議中。
- ・要望期間は令和7年度までの5か年分。
- ・一部の事業を除き、基本的には現在の事業・規模を継続要望。協議が整い次第、各委員へ説明を行う予定。
- ・令和7年度に改めて事業の見直しを行う予定。